

事業所名 うさぎとクローバー

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和2年 6月	
参加者	議題
利用者 名	うさぎとクローバーの運営状況の説明
利用者家族 名	・会社概要について
地域住民の代表者 名	・利用者状況について
市職員 名	・年間行事、取り組みについて
地域包括支援センター職員 名	・事故、ヒヤリハットについて
事業所 名	・地域への取り組みについて
会議録	
<p>□コロナウィルス感染拡大防止の観点より、関係各位に資料をお渡しし、FAX やメールにて質問を受け付ける形とさせていただきました。</p> <p>□質問の回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所より <ul style="list-style-type: none"> → 要支援1から要介護4までの利用者様に対しておやつや作品作りをそれぞれ楽しめるようにどう工夫しているか教えてください。 → スタッフ作品、おやつ2テーブルにつき、軽度の方はご自分で作品作りを進められる時は見守りながら関わり、困った時にお手伝いをし、作業の行程説明が必要な方には、付き添っています。 おやつは介護度の高い方が参加されることが多いため、スタッフが一緒に作業をしています。 ・包括支援センターより <ul style="list-style-type: none"> ①元気な方の予防型サロンとあるが、介護度が上がっても利用者は今まで同様活動できるか？ → 現時点では介護度が変わっても入院によるものだったため復帰されてからは、今まで同様の活動ができています。介護度があがっても、気持ちの面で楽しみを持っていただき、意欲面でのサポートをすることで、身体的にも残存機能維持に働きかけていける印象はありました。 	

②コロナウィルス感染拡大防止の取り組みを教えてください。

- 来所時の検温、マスクの着用、アルコールによる手指の消毒にご協力をいただいています。
昼食時には対面をさける席配置をして、おしゃべりはマスクをつけてからにご協力いただいています。
室内の換気も常時行っています。
使用した共通の物や箇所はアルコールにてまめに消毒を行っています。

スタッフに関しては、自らが感染源にならないように上記の取り組みに合わせて、行動歴の申請もとりました。

□ご意見として

・市役所より

個展でどのような作品を展示しているか、次回の運営推進会議で教えてください。

・地域の方より

皆さんが楽しみに通っておられる話をよく聞く。長く通っている知人もいるので、良い取り組みをしておられるなぁと感心しています。

□次回開催日程について

令和2年12月11日（金） 10時から を予定しています。



うさぎとクローバー 運営推進会議資料

令和2年6月

<企業理念>

- 私たちは、福祉サービスを通じて、人の心を豊かにします。
- 私たちは、地域の困り事を解決し、住み良い社会づくりに貢献します。
- 私たちは、変化に対応しつつ支え合い、学びながら成長し続けます。

<うさぎとクローバー方針>

笑顔で気持ちよく利用者の横に座って傾聴し、利用者のニーズを把握し、必要なサービスを起こす。日頃からアンテナを高くして利用者が他者貢献の喜びを通して生きがいを感じられるような企画を提供し、接客力を高め、利用者と一緒に楽しみます。デイサービスの固定概念を覆す教室型サロンを目指して協力し合い、利用者が自ら来たいと思えるサービスを提供し続けます。

<施設案内>

開設日 : 平成25年6月

営業時間: 9:30~12:40

“元気な方の予防型サロン”として入浴設備はありません。

定休日: 土曜、日曜 12月29日から1月3日

<利用状況について> 令和2年6月1日現在

登録人数: 19名(男性 0名、女性 19名)

要介護認定: 9名(介護1:6名、介護2:1名、介護3:1名、介護4:1名)

要支援認定: 4名(支援1:3名、支援2:1名)

事業対象者: 6名

平均介護度: 要介護者 1.6 (+0.3) 要支援者 1.6 (+0.3)

(介護度平均について)

事業対象者であった方が入院後、介4に。

介護1だった方が入院後、介2に。

などが大きな変化でした。

<毎日の取り組み>

送迎のご希望のある方のご自宅までお迎えに伺います。

来所してバイタルチェック、お茶タイム。

手先を動かしながらのおしゃべりで認知症予防に取り組んでいます。

手芸テーブルとお菓子作りテーブルに分かれて活動します

昼食前には全身運動と口腔体操を行います。

オープンキッチンで手作りの昼食をスタッフもみな一緒にいただきます。

ゆっくりとお話しをした後、ご自宅にお送りします。

<年間行事>

(令和2年1月～令和2年5月31日まで)

- | | |
|------|-------------------------------------|
| 1月 | 新春お抹茶の会 (スタッフが着物を着て行いました) |
| 1～2月 | 大人の充活ワンコイントレーニング
アンチエイジング教室を毎月3回 |
| 2月 | 個展① (利用者さんおひとりにスポットをあてて作品展示) |
| 3月 | メゾ合同お別れ昼食会 (弊社保育所の子ども達と昼食会) |
| 4月 | 個展② |
| 5月 | 個展③ |

*年間行事は季節感を大切にしながら、利用者さんの楽しみに通じるもの、共通の話題作りを目的として行っています。

保育所の子ども達とは散歩に行く前にあいさつに来たり、おやつと一緒に食べるなど交流が多かったので、合同昼食会では、子どものリクエストに応じて利用者さんと一緒に昼食を作り、一緒に食事をしながら色々な思い出話で盛り上がりました。

<その他取り組み>

コロナウィルスの感染拡大に伴う学校休校があり、他者貢献の取り組みとして、弊社学童保育の子ども達に向けて給食の作成を行いました。(4月から6月で二店舗に各6回)

また、手作りマスクの提供(2月から4月)も行いました。

*手作りマスクは不織布を用いて使い捨ての物や子供用布マスクなどをミシンで作成しました。

お家でも作成され、友人にプレゼントしたなどのお話も聞かれ、なんとなく暗いイメージだった春においても他者貢献を行い、うさぎマダム達のお元気さやアイディアの豊

富さをまわりの方におすそわけできました。

<コロナウィルス感染拡大防止の取り組み>

スタッフ：検温、手洗い、うがい、マスク着用の徹底

利用者：検温、アルコールにて手指消毒、こまめな水分補給、マスク着用依頼

室内環境：アルコール消毒。次亜塩素酸水にて空気清浄。密をさける席の配置。

寒い時期はこまめな換気。暖かくなってきてからは一日を通した換気の取り組みをしています。

*利用者さんの意識が高く、マスク着用率 100%。昼食時はおしゃべりせず。

接触は避ける（身体的、道具の共有など）いつもは握手をしてお別れしますがこの時期は無しでなど、多くのことをご理解いただき、ご協力いただいています

<ヒヤリ、事故件数> （令和元年12月11日～令和2年5月31日まで）

ヒヤリ： 5件 事故： 0件

内訳・・・歩行中によるめく（5件）

*歩行時の付き添いをしているため、対応できていました。

<大切にしていること>

①最初の一歩のお手伝い

家からなかなか出ない高齢者のための第一歩として活用いただきたいと取り組んでいます。本来のデイサービスの概念にとらわれず、教室や、サロン、喫茶店にでかける様な感覚で、お越しいただき介護予防につなげたいと考えています。

*社名を入れない送迎車、ワンピース制服など、ご本人がデイサービスに行くと思わず連れ出してもらえるのはありがたいとご家族からお褒めいただきました。

②「他者貢献」がテーマ

誰かの役に立っていることを実感していただきたいと企画しています。

作品はプレゼント用に作成される方が多いです。

お孫さんやひい孫さんへのプレゼントにもお使いいただける作品を企画しています。

また、おやつ作りも弊社学童のこども達のおやつに使わせていただいています。

*利用者さん自ら“今日は何か手伝う事はある？”と声をかけてくださいます。

③自分で決めることの大切さ

作品作りテーブルとおやつ作りテーブルに分けて活動することによって、ご自分で意思

決定することを大切にしています。

作品はカタログからご自分で選択していただいています。

④ご家族様との連絡、関係作り（送迎を介護担当のスタッフで行う）

ご家族様との情報や話題共有のための大切な時間です。

⑤厨房で手作りの温かい食事の提供

栄養バランスを考え、国産材料を使用して作っています。

アンチエイジング素材を取り入れています。

⑥カンファレンス、研修、避難訓練を月に一度実施（必要に応じて適宜）

<地域に向けての取り組み>

- ・ 午後は地域の方が集える“お教室型アンチエイジングサロン”として活動しています。外部講師をお願いして、バランスボール、編みもの教室などを定期開催しています。内容がわかるカレンダーを作成しており、予約でいらっしゃる方が増えています。今後も魅力のある企画を提供していきます。
- ・ 瀬戸市介護予防教室を開催し、地域の方にも活用いただいています。
- ・ 西陵まつり出展で、地域の方の顔見知りが増えました。
- ・ 第二土曜日にせとらカフェせいりょうを開催しています。

<午後教室の取り組み>

- ・ 手芸だけでなく、パンやお菓子作り、男性のための料理教室も開催しています。
- ・ 一週間に一度のペースで介護予防体操を取り入れています。
- ・ 月に1回のペースでポーラハンドマッサージの機会を提供しています。（コロナウィルス感染拡大防止につき現在は休止中）
- ・ お買い物や喫茶店等に出かける企画を提供しています。

<アクティブシニア冊子に・・・>

利用者さんが掲載され、他利用者さんへの刺激となっています。

スタッフにとっても、おひとりでも多くの利用者さんに、アクティブシニアとして長く通っていただけるような取り組みを継続していこうと考えるよいきっかけになりました。